

Takara standard

サステナブルな素材ホーローによる理想の暮らしを体験

タカラスタンダードが
高島屋大阪店「TSUNAGU MARKET」に初出展

ヤノベケンジ氏「SHIP'S CAT(Mirror)」も展示販売

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：小森大）は、2024年10月10日（木）～14日（月・祝）に高島屋大阪店7階催会場で開催される「TSUNAGU MARKET」に初出展します。



〔TSUNAGU MARKET〕のタカラスタンダードブース

タカラスタンダード独自の「高品位ホーロー」は、鉄の丈夫さとガラスの美しさを併せ持っているため、清掃性や耐久性に優れています。マグネットも使えるので、収納の変更が自由自在であることに加えて、主成分が鉄なので、素材のほとんどをリサイクルが可能。新品同様の美しさを保ったまま、ライフスタイルの変化に合わせて、何年、何十年と長くお使いいただけるサステナブルな素材です。

この度、高島屋大阪店のサステナブルな暮らしを提案する「TSUNAGU ACTION WEEK」の趣旨に賛同し、大阪のローカルな魅力や日本の文化、個性豊かなアートなどが展示される「TSUNAGU MARKET」にタカラスタンダードが出展する運びとなりました。

タカラスタンダードは「アートと暮らす」エリアに出展。独自のホーロー内装材「エマウォール インテリアタイプ」の展示を行います。また、アーティスト支援による社会貢献活動と「高品位ホーロー」の新たな価値創造を目的として、2022年8月に発足した「ホーロー×アートプロジェクト」で生まれた、現代美術作家・ヤノベケンジ氏とコラボレーションによる「SHIP'S CAT(Mirror)」や、現代美術作家／壁画アーティスト川田知志氏とコラボレーションしたホーローアート作品の展示販売を行います。



〔川田知志氏の作品を展示しているリビング空間〕

展示は、高島屋大阪店で販売している家具を一部活用し、暮らしのさまざまなシーンに合わせて、リビングや子ども部屋、玄関などをイメージした空間になっています。独自のインクジェット印刷による高いデザイン性を持ちながらも、サステナブルな素材である「ホーロー」が叶える新しいリフォームの形を体感していただけます。

ホーロー内装材「エマウォール インテリアタイプ」と、スタイリングに使用している一部の家具については、ご希望のお客さまには購入をその場で申し込んでいただくことが可能です。

タカラスタダードは、これからも独自のホーロー技術を通じてより多くの人により心地よい暮らしをお届けすると共に、ホーローを通じた社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

【参考資料】

■「TSUNAGU MARKET」概要

会 期 : 2024年10月10日(木)～14日(月・祝)

各日午後7時閉場、最終日は6時閉場

会 場 : 高島屋大阪店 7階 催会場

公式サイト : https://www.takashimaya.co.jp/osaka/tsunagu_market/index.html

■タカラスタダード展示ブース概要



(リビング②)



(エントランス)



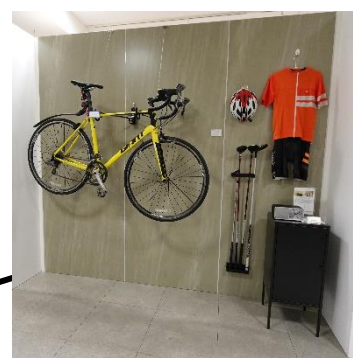
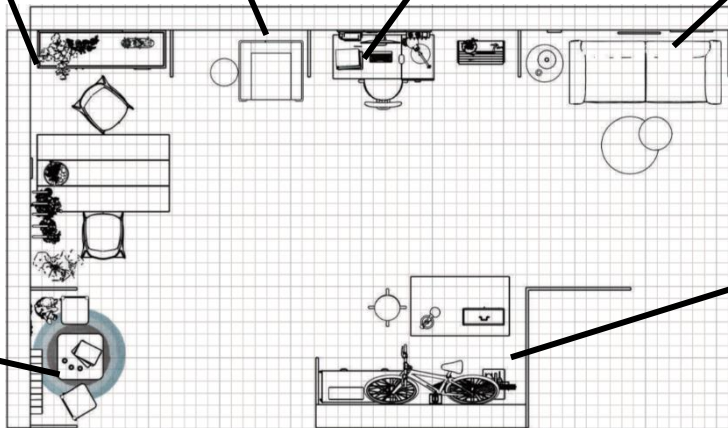
(書斎)



(リビング①)



(子ども部屋)



(趣味部屋)

<タカラスタダードとは>

1912年創業。「水まわりって、大切だから」をブランドメッセージに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立: 1912年5月30日(創業112年) / 売上高<連結>: 2,347億円(2023年度) / 従業員数<連結>: 6,616名(2024年3月末時点)]